

## ■平成24年度の主な事業と予算

(☆は新規事業、★は継続事業)

事業名	予算額	内容
<b>生「やる気と活気」</b> やる気を応援し、活気あふれる都市空間と新しい地域経済をつくるまちづくり		
★ 経済振興対策事業	70万円	中小企業者などが行う販路開拓・経営改善事業、中心市街地での賑わいの創出や認知度アップを図る事業を支援します。
☆ 住宅改修促進助成事業	600万円	市内建設事業者により、100万円以上の住宅改修を実施した施工主に対して、一律20万円を助成します。
☆ 歩いて楽しい商店街(四季の顔)事業補助金	600万円	5つの商店街に賑わいを取り戻すため、特色を出し、四季を通じて「行ってみたい」「歩いてみたい」商店街を創ります。
★ 道路整備事業	2億6,541万円	人に優しい道路環境を創出するため、老朽化への対応と高齢者・障がい者に配慮した生活道路を整備します。
<b>優「思いやりと安心」</b> 思いやりのコミュニティで安心して健康に暮らせるまちづくり		
☆ 大腸がん検診推進事業	141万円	大腸がん検診の無料クーポン券を該当年齢の方に交付し、受診に係る個人負担を市が全額負担します。
☆ 地域リスク介入研究推進事業委託料	300万円	糖尿病、脳卒中、認知症の増加に対し、早期検出による医療費、介護給付費の抑制と生活機能低下未然防止を図ります。
☆ 健康コミュニティ創出支援モデル事業	603万円	地域の健康を高めるための研修会を開催するほか、「食と健康」の視点からコミュニティレストラン構築を支援します。
☆ ふれあいサロン等業務委託料	200万円	障がい者の自立支援を促進するため、障がい者やその家族からの就労支援などの相談を受ける場として開設します。
<b>地「自然と資源」</b> 自然の恵みを活かし資源を大切にすまちづくり		
☆ 水産業持続的発展推進事業	200万円	マナマコについて大学との共同調査研究を実施し、新たな技術開発により地場水産業の安定化を構築します。
☆ 養殖業可能性試験事業	200万円	安定的な漁業生産体制を構築していくため、養殖業の可能性についての試験事業を行います。
<b>守「暮らしと安全」</b> 機能的な生活基盤で安全で清潔な暮らしを守るまちづくり		
☆ ロードヒーティング更新計画策定委託料	240万円	ロードヒーティングの老朽化が進んでいることから、安心安全な道路交通を確保するため、更新計画を策定します。
☆ 水槽付消防ポンプ自動車整備事業	4,833万円	水槽付消防ポンプ自動車の老朽化が進み、災害時の消防活動に支障をきたす恐れがあるため、車両を更新します。
☆ 防災マップ作成事業	363万円	避難場所の表示、防災に関する基本的な注意事項などを加えた総合的な防災マップを作成し、各家庭に配布します。
☆ 海拔表示板設置事業	305万円	津波災害の避難の目安となるよう、市内沿岸部及び低地部にある電柱の海拔調査を行い、海拔表示板を設置します。
<b>宝「夢と宝」</b> 人・文化・地域の魅力と夢を育てるまちづくり		
☆ 乳児家庭全戸訪問・養育支援訪問事業	177万円	子育ての孤立化を防ぐため、乳児のいる全ての家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、子育てを支援します。
☆ 留萌小学校改築事業	7,822万円	留萌小学校・沖見小学校の統合に合わせ、留萌小学校の校舎・屋内体育館を全面改築します。
☆ 食による観光施設利活用推進事業	100万円	新たな観光戦略の推進を図るため、「るもい浜焼き」を提供する体制を確立し、交流人口の拡大を図ります。
☆ 観光施設整備事業	636万円	海のふるさと館や千望台休憩施設の修繕や、お勝手屋「萌」の移転に合わせ、JR留萌駅前広場の整備などを行います。
☆ るもい地域再生加速事業	1,000万円	ブックカバーなどで留萌地域の食など地域の魅力を発信するほか、寄船乗客へのおもてなし事業を展開します。
☆ 留萌観光・感動事業	564万円	カズモちゃんをイメージキャラクターにした観光バスの運行や、沖見海浜公園で留萌海岸花火大会などを行います。
<b>海「海と港」</b> 海と港、留萌らしさを未来へ繋げるまちづくり		
☆ 沖見海浜公園整備事業	7,000万円	安心安全で快適に利用できる身近な海の創出のため、便益施設や駐車場を整備します。
☆ 浜中運動公園改修工事	220万円	硬化が著しいソフトボール場や野球場の内野を改修することで、硬度の改善と芝生との段差を解消します。
<b>信「対話と信頼」</b> 市民との対話による働く市役所づくり		
★ 地域おこし協力隊事業	2,444万円	都市部の人材を隊員として委嘱し、観光や農業、漁業、廃校などの地域資源を活用して地域力の維持・強化を図ります。
★ 広報広聴活動事業	1,086万円	様々な広報媒体を複合的に活用し、効率的、効果的に市政情報を提供するほか、幅広く市民の皆さんと対話します。

市政執行方針や重点的な取り組みに関するお問い合わせは、市・政策調整課まで ☎42・1809

## 平成24年度



# ことしの ことしの 仕事 予算

3月の市議会定例会で、高橋定敏市長が市政執行方針を示し、その実現に必要な仕事と予算が決まりました。市は4月から、この予算に基づき様々な仕事に取り組みます。平成24年度の仕事と予算についてお伝えします。

## 平成24年度 市政運営における重点的な取り組みについて

今年度に進める4つの重点的な取り組みである「地域経済の活性化」「安心安全なまちづくり」「子どもたちの夢と可能性が育つまちづくり」「健康で笑顔あふれるまちづくり」について、具体的な内容を紹介いたします。

### 地域経済の活性化

経済の振興については、起業の促進、空き店舗活用、地域資源を活用した新商品開発やPR、異業種連携や展開など、現在の厳しい経済環境に果敢にチャレンジする気持ちを具体化する意欲的な活動を経済振興対策事業として引き続き支援するとともに、「るもいブラザ」を核とした中心市街地で、市民や観光客の皆さんが四季を通じて歩き、憩い、元気になる商店街を演出するため、商店街の意欲と創意工夫による魅力ある環境づくりへの取り組みを支援します。地場産品の販路拡大については、「うまいよーるもい市」への支援を継続し、農産品や水産加工品を様々な媒体や機会を活かしながら全国に発信し、「食の宝庫留萌」の

市では、「市民が主役のまちづくり」を掲げ、市政懇談会などを通じて、多くの市民の皆さんとの対話を重ねながら、市が直面する様々な課題に取り組んでいます。今年度は、財政健全化計画、市立病院改革プランの進捗状況に配慮しながら、市民の皆さんとあらゆる分野において「新・協働時代」をテーマに「留萌力」を育て、未来に向けて子どもたちの笑顔、絆、夢を実現させる留萌を目指して次の4つの重点的な取り組みを進めます。

### 安心安全なまちづくり

地域防災については、東日本大震災を踏まえ、津波対策の強化を図るため、沿岸部などの電柱への海拔表示板設置事業や沿岸部緊急避難路、避難所、避難場所、さらには防災に関する基本的な注意事項などを盛り込んだ防災マップの全戸配布に取り組みるとともに、市民防災訓練、出前トークの開催を通じて、市民の皆さんの防災意識の高揚を図っていきます。市民の皆さんとともに、地域防災の基本である「自助・共助・公助」を理解・実践し、とりわけ自助・共助の担い手である自主防災組織の拡大と災害時要援護者への支援強化に努めていきます。

### 子どもたちの夢と可能性が育つまちづくり

子育て支援については、子育て中の親子が交流する場や子育てを

支え合う場の充実を図るほか、きめ細やかな子育て情報の発信に努めるとともに、子育て環境の整備に積極的に取り組み、心豊かに子育てできる環境づくりを進めていきます。

### 健康で笑顔あふれるまちづくり

保健事業については、すべての市民の皆さんが毎日を笑顔で、楽しく、元気に暮らすためには健康が第一との視点に立ち、「健康長寿のまちづくり」を目指していきます。

るもいコホートピア構想については、引き続き医学大学やNPO、北海道など官学民が連携しながら、予防医学の視点から地域住民の健康づくりや医学研究を推進していきます。

市立病院については、市民の皆さんに信頼される地域センター病院としての役割と機能を堅持し、引き続き医師確保、看護師確保に努めるとともに、病院経営の安定化に向け、市立病院改革プランを着実に進めていきます。

# 平成24年度各会計別予算

(単位：百万円)

会計区分	H24年度 予算額(A)	H23年度 予算額(B)	比較 (A)-(B)	増減率 (%)	収支の状況		市債(借金)残高		
					H24年度 予算額	H23年度 最終予算	H24年度末 見込額	H23年度末 見込額	
一般会計	13,227	13,145	82	0.6%	-	-	16,027	17,484	
特別会計	国民健康保険事業	3,045	3,111	△66	△2.1%	△364	△326	-	-
	後期高齢者医療事業	296	277	19	6.9%	-	-	-	-
	介護保険事業	1,867	1,749	118	6.7%	-	-	-	-
	港湾事業	174	203	△29	△14.2%	-	-	1,229	1,356
	下水道事業	1,614	1,486	128	8.6%	(0) △280	(0) △325	9,247	9,432
企業会計	水道事業	1,190	1,037	153	14.7%	379	384	3,648	3,657
病院事業	6,571	6,651	△80	△1.2%	294	249	8,219	8,892	
合計	27,984	27,659	325	1.2%	309	307	38,370	40,820	

※各会計ごとに端数処理しているため、合計額が一致しない場合があります。  
 ※収支の状況の△は、赤字であることを表しています。  
 ※下水道事業の上段( )内の数値は、解消可能資金不足額控除後の額です。(連結実質赤字比率算定上控除される赤字額)

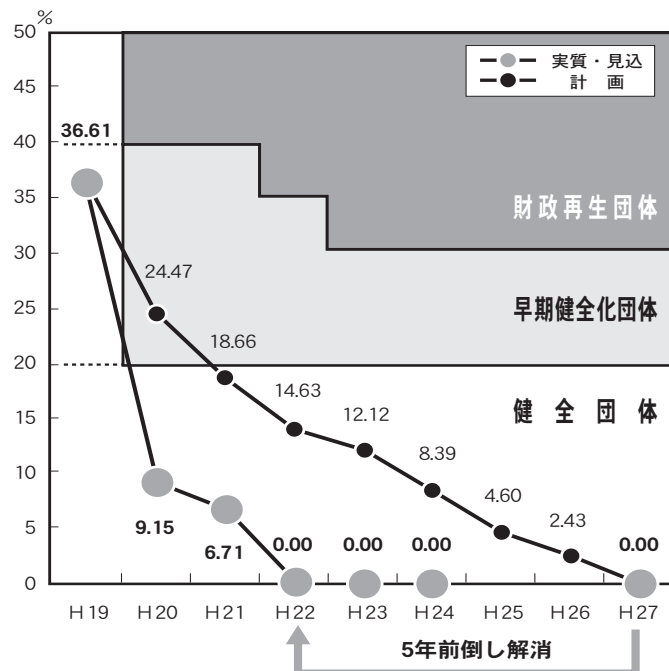
# 健全化判断比率

平成22年度決算において、各会計の収支改善、特に病院会計の単年度収支黒字化により、留萌市全ての会計を連結した実質収支は黒字となり連結実質赤字比率は解消され、全ての健全化判断比率は健全な水準を維持しました。平成23年度決算見込み、平成24年度予算においても、病院会計は前年度に引き続き黒字を見込んでおり、全ての健全化判断比率は健全な水準を維持できる見込みです。

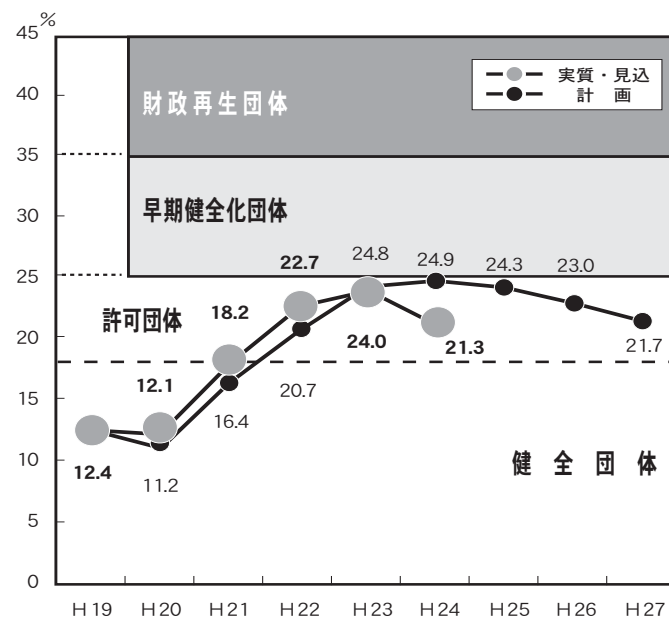
実質公債費比率は、借金の返済がピークを迎えていたことと、国の公営企業に対する繰出し基準の変更も重なり、健全化計画よりも悪化してしまいましたが、平成21年度からの借金の繰り上げ返済や新たな借金の抑制効果により、今後は改善する見込みとなっております。

港湾や下水道、水道、病院会計の資金不足比率は、全会計で比率算定上赤字が無いことから、該当しておりません。

＜連結実質赤字比率の状況＞



＜実質公債費比率の状況＞

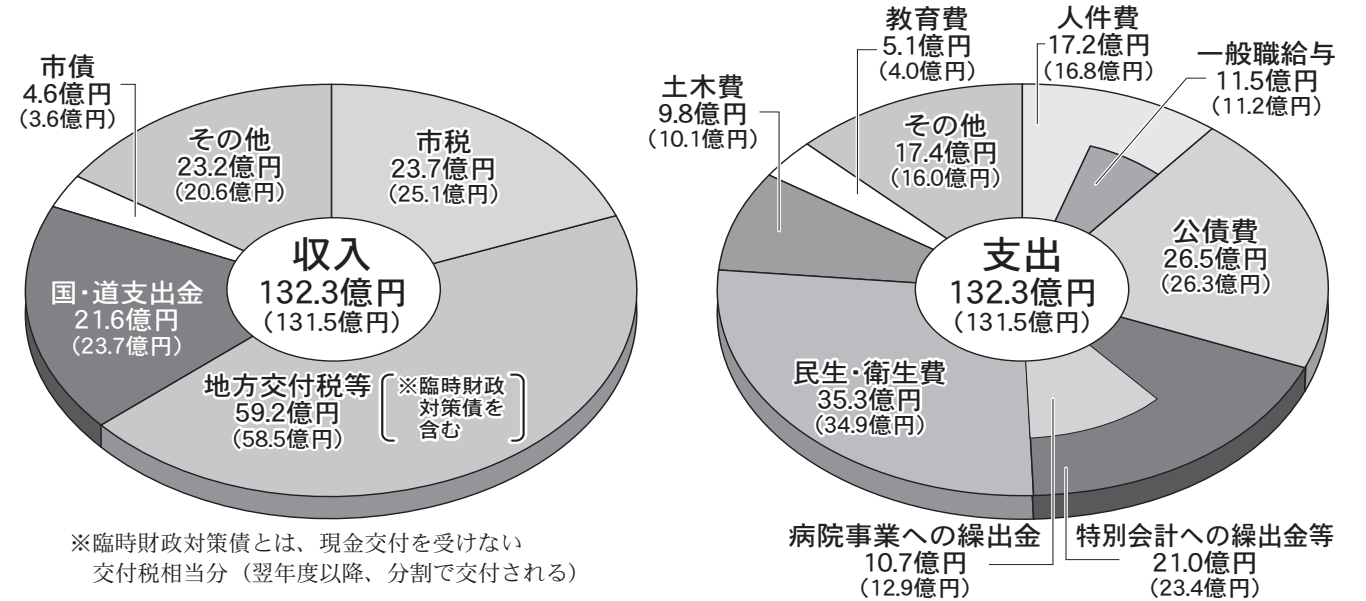


新年度予算に関するお問い合わせは、市・財務課まで ☎42・1813

# 平成24年度一般会計予算

平成24年度当初予算は、4つの重点施策と経済対策、子ども施策、福祉施策の充実を図った予算編成をし、一般会計の総額は、132億3千万円（前年度比8千万円の増）となりました。

※( )内は平成23年度当初予算額



※臨時財政対策債とは、現金交付を受けない交付税相当分（翌年度以降、分割で交付される）

# 前年度予算との比較

## 収入

■市税は、個人市民税で年少扶養控除の廃止により増加していますが、固定資産税、都市計画税及び軽自動車税が評価替えや税率を標準税率へ還元したことなどにより、1億4千万円減少しています。  
 ■地方交付税等は、普通交付税が交付税に算入される借返済額の減少などにより2千万円減少していますが、臨時財政対策債を9千万円増加したことにより、7千万円増加しています。  
 ■国・道支出金は、子ども手当から児童手当となり、負担率が増えられたことや、普通建設事業に係る補助金及び緊急雇用対策などの減少により、2億1千万円減少しています。  
 ■市債は、普通建設事業に係る発行限度額を堅持しつつ、留萌小学校改築事業の新規着工や経済対策として地方道路等整備事業を追加したことなどにより、1億円増加しています。  
 ■その他は、繰り上げ返済の財源として平成22年度に積み立てた減債基金の繰り入れや、地域活性化基金助成金及び留萌ダム建設完了に伴う水道事業会計からの返還金などにより、2億6千万円増加しています。

## 支出

■人件費は、健全化計画の見直しによる職員給与等の独自削減の緩和や退職手当の増加などにより、4千万円増加しています。  
 ■特別会計への繰出金等は、市立病院への支援の一部を基金への積み立てに変更したことから、2億4千万円減少しています。  
 ■民生・衛生費は、子ども手当から児童手当への支給変更などにより減少しています。但し、町内会街路灯LED化事業の実施やごみ処理施設建設に係る留萌南部衛生組合負担金の増加などにより、4千万円増加しています。  
 ■土木費は、経済対策として地方道路等整備事業の追加とゴールデンビーチの整備で増加していますが、南九条橋の整備終了や港湾整備事業の大幅な減少などにより、3千万円減少しています。  
 ■教育費は、留萌小学校改築事業の新規着工、健全化計画の見直しによる小中学校スキー授業経費の負担及び小学校学習補助員配置の実施などにより、1億1千万円増加しています。  
 ■その他は、市立病院への支援の一部を一時、財政調整基金へ積み立てることとしたため、1億4千万円増加しています。